

平成 20 年 11 月 6 日

各 位

上場会社名 株式会社 安 楽 亭
代表者名 代表取締役社長 柳 時 機
(コード番号 7562 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役総務人事部長 本多 英明
(TEL 048-859-0555)

業績予想の修正及び特別損益に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 16 日に公表いたしました業績予想の修正及び特別損益の計上についてお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (平成 20 年 5 月 16 日発表)	9,830	320	290	75
今 回 修 正 予 想	9,776	158	66	△17
増 減 額	△54	△162	△224	△92
増 減 率 (%)	△0.5	△50.6	△77.2	—
<ご参考>前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	12,350	217	10	△262

2. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (平成 20 年 5 月 16 日発表)	9,320	280	245	70
今 回 修 正 予 想	8,918	96	46	△53
増 減 額	△402	△184	△199	△123
増 減 率 (%)	△4.3	△65.7	△81.2	—
<ご参考>前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	10,879	185	41	△294

3. 修正の理由

売上高につきましては、ほぼ前回予想並みとなる見込みです。

営業利益及び経常利益につきましては、予想を超えた原油価格の高騰や諸原材料価格の上昇の影響等により、原価率、販売管理費率が計画通り低下しておらず、前回予想を下回る見込みです。

四半期純利益につきましては、減損処理などにより、前回予想を修正するものであります。

当面の当社グループを取り巻く事業環境は、米国発の金融危機の影響が实体经济へも波及し、世界的な景気減速が懸念される等、極めて困難さを増している状況です。このような経営環境の急激な変化にいち早く対応するため、借入債務圧縮の方針により保有物件の売却活動を鋭意進めており、平成 21 年 3 月期の通期の業績予想につきましては現時点での修正はございませんが、市場環境ならびに当社の事業環境の変化等により修正が生じる場合は、数値が固まり次第速やかに開示を行う予定でございます。

4. 特別損益の計上について

下記のとおり、特別利益が発生します。

(1) 個別特別利益

1. 受取立退料	1 億 64 百万円
2. その他	6 百万円
(特別利益計)	1 億 70 百万円

(2) 連結特別利益

1. 受取立退料	1 億 64 百万円
2. 投資有価証券売却益	22 百万円
3. その他	1 百万円
(特別利益計)	1 億 88 百万円

下記のとおり、特別損失が発生します。

(1) 個別特別損失

1. 減損損失	1 億 4 百万円
2. 固定資産除却損	17 百万円
(特別損失計)	1 億 22 百万円

(2) 連結特別損失

1. 減損損失	1 億 4 百万円
2. 固定資産除却損	17 百万円
(特別損失計)	1 億 22 百万円

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以上